

令和2年5月15日

東根市立第二中学校 感染予防の取組み

校長 伊藤 裕

(1) 学校関係者の行動履歴の確認

- ・教職員・生徒、及び同居する家族の県外との行来等について調査し、学校再開に支障がないことを確認しました。

(2) 基本的な項目

- ・4/27に学校薬剤師(佐藤孝男先生)に来校いただき、消毒・換気等のやり方、使用に適した薬剤等について指導助言いただきました。
- ・臨時休業中の分散登校の際に、養護教諭から、咳エチケットや手洗い、目・鼻・口などに触れるのを避けるなど、基本的な感染症予防対策について講話するとともに、各自で確認し直せるように保健だよりを配布しました。
- ・学校再開初日(5/18)の1校時に、校長及び養護教諭から、基本的な感染症予防対策に基づいた今後の学校生活の留意点について、全体指導を行います。
- ・ご家庭にご協力いただき、「健康観察カード」を用いて、連携して健康観察を行っています。学校再開後も継続します。

(3) 環境整備

- ・消毒・換気について、場所・方法・実施時間・分担等を明文化し、学校再開前の校内消毒を兼ねて教職員全員で実際にやってみました。学校再開後も毎日実施します。
- ・学校再開後は、生徒たちにも定期的に身の回りを消毒するよう指導します。机を拭くための「マイ布巾」を全員分用意し、学校再開初日から実施します。
- ・マスクを忘れた生徒や手持ちが不足した場合に備えて、予備のマスクを用意しています。

(4) 授業時

- ・「3密」を避けるため、2・3年生は多目的教室で授業を行います。また、全学年とも可能な限り机の間隔を開け、窓やドアを開放して学習します。
- ・感染防止対策をしたうえでの学習内容や学習形態を、各教科で具体的に検討しています。現時点では実施できない学習内容については、年間の学習計画を調整し、実施できる学習内容から行います。

(5) 学校給食

- ・教育委員会から示されたガイドラインに基づき、本校の実態に応じた配膳の方法・食事の際の留意点・片付けの方法を明文化し、学校再開前に教職員全員で実際の動きを確認しました。
- ・学校再開初日(5/18)の4校時目に、学年ごとに留意事項を指導し、実際に動きを確認しながら、給食を取ります。給食前に「全校一斉手洗いタイム」を設定し、分散手洗いを習慣化します。

(6) 部活動

- ・5/25(月)からの再開に向けて、共通の約束事と、各部の状況・競技の特性に応じた留意事項を明文化します。再開初日の部活動開始時に顧問が具体的に指導したうえで活動します。
- ・当面(現時点では5/31まで)は、スポ少の活動はせず、平日に部活動としての活動のみ行います。活動時間は2時間以内を徹底します。

(7) その他

- ・分散登校時に心のアンケートを実施しました。養護教諭を窓口とし、いつでも教育相談に応じられる体制ができています。
- ・学校再開の翌日(5/19)をスクールカウンセラー来校日とし、学校再開に不安や心配を抱いている生徒や保護者の方の相談を受けられるようにしています。